



令和2年2月5日

浜松市議会議員 柳川 樹一郎 様

住所

氏名 齋藤 仁孝
外 2 名

浜松市弁天島海浜公園再整備事業に係る要望について

「要 旨」

中国武漢市から広がった、コロナウイルス感染拡大の水際対策により、弁天島海浜公園の外国人観光客は激減し、穏やかな公園として市民の憩いの場となっております。以前は毎日、観光バス5～6台の宿泊があり早朝からバスの騒音や観光客の喧騒が日常でした。しかし、今は1台も来ません。呉竹荘さんには従業員の皆様がウイルス感染していないのは幸いであると同時に経営の難しさを痛感されていると思います。しかし、今だからこそ、浜松市に49年間、一企業に管理・運営を丸投げするという無責任で乱暴な「弁天島海浜公園再整備」計画をやり直すよう要望致します。

「理 由」

浜松市観光・シティプロモーション課では、西区協議会に改正（公園の廃止）について、諮問し適正であるとの答申を頂いたとあります。また、浜松市議会環境経済委員会においては、公共用財産地方自治法第238条第4項における公共用財産（公園）を関係条例の改正をして、公園の廃止を議決し、普通財産としました。しかしながら、西区協議会に諮問するまでの近隣住民説明や関係団体への説明が一切ないまま、西区協議会・浜松市議会での議決を経て、それを盾に一企業に49年間の賃貸借契約を締結しようとしています。拙速に事を運ぶのではなく、丁寧な説明と向こう49年間の浜松市の監査項目を具体化し、それを49年間つなぐための3年毎の報告事項が必要だと思えます。是非、不測の事態が起こることも念頭に、計画のやり直しが必要だと考えます。